

令和3年度新たな地域コミュニティ支援事業における区長評価について

評価項目			取組内容	区長評価
自律的運営に向けた地域活動協議会の取組	I	地域課題への取組	・地域活動協議会では自主財源の獲得が多く地域で課題となっており、その解決に向けた取り組みについて支援を行った結果、新たに2地域において民間事業者によるペットボトル回収を実施することになった。 ・不法投棄が多く発生している地域においては、地域住民に注意喚起するためのポスター作りを支援するにあたり、近年増加傾向にある外国人住民向けに多言語（英語、中国語、ベトナム語）に訳したポスターを作成し、地域へ配付した。	B
	II	つながりの拡充	・コロナ禍により会議等の中止を余儀なくされる状況のなか、地域活動の再開に向けてICTを活用した取り組みを支援した結果、会議に直接出席しなくても自宅PCで会議に参加できるオンラインを活用したハイブリッド型会議を実施することができた。	A
	III	組織運営	・会計処理については、各地域の自律度の状況に差が生じていることから、特に多くの支援を必要としている地域に対して、自律度の向上に重点を置いた支援を行った結果、定期会議の開催や自主的に報告書を作成する等、会計担当者の意識向上が見受けられる。 ・多様な媒体による広報活動については、紙媒体による広報紙の作成にかかる支援を行った結果、新たに2地域において発行することができた。また、ICTを活用した広報については、HPを活用した地域情報を発信する取り組みを支援した結果、1地域においてHPの運用が開始された。	B
総合			・コロナ禍により地域の活動が停滞しているなか、積極的に支援を行うのが難しい状況ではあるが、地域の実情に応じた支援を行った結果、新たな取り組みも見受けられ、自律的運営に向けて支援の成果が挙げられている。次年度以降についても、引き続き地域の実情に即した支援を継続していく。	B

【区長評価】

S:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。